



2026 年 10 月 8 日

各 位

会 社 名 小野薬品工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 滝 野 十 一
(コード：4528 東証プライム市場)
問合せ先 広報部長 井 村 竜 太
TEL 06-6263-5670 (代表)

**米国 Biohaven 社と、日本、韓国、台湾、ASEAN 諸国における
「IgG 分解薬」アセットの開発と商業化に関する独占ライセンス契約を締結**

- Biohaven 社と、免疫グロブリン G (IgG) 分解薬アセットを日本、韓国、台湾および ASEAN 諸国で独占的に開発・商業化できるライセンス契約を締結
- IgG 分解薬は、自己免疫疾患の原因となる自己抗体を除去する新たなクラスの治療薬
- 本 IgG 分解薬アセットの中で BHV-1300 は最も開発が先行し、バセドウ病を対象にグローバル第 3 相試験を実施中

小野薬品工業株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役社長 COO：滝野 十一、以下「当社」）は、Biohaven Ltd.（本社：米国、コネチカット州ニューヘイブン、会長 CEO：Vlad Coric, M.D.、以下「Biohaven 社」）と、2026 年 10 月 8 日、Biohaven 社が開発中の IgG 分解薬アセット（BHV-1300、BHV-1310、BHV-1320）について、日本、韓国、台湾および ASEAN 諸国で独占的に開発および商業化できるライセンス契約を締結しましたので、お知らせします。

本 IgG 分解薬アセットは、Biohaven 社の MoDE™ (Molecular Degraders of Extracellular Proteins、細胞外タンパク分解薬) プラットフォームから創出された新規低分子薬です。本アセットは、内在性のタンパク分解機構を利用し、対象とする自己免疫疾患の原因となる自己抗体の主な IgG クラス (IgG1、IgG2 および IgG4 の各サブクラス) を除去することの特徴とし、自己免疫疾患の原因にアプローチする革新的な低分子薬として開発中です。本アセットの中で最も開発が先行している BHV-1300 は、バセドウ病を対象にグローバル第 3 相試験を実施中です。

本契約に基づき、当社は Biohaven 社に契約一時金として 0.8 億米ドルを支払うとともに、開発の進捗に応じたマイルストーンとして 0.2 億米ドルを支払います。また、当社は、売上高に応じた約 20%の料率のロイヤルティを Biohaven 社に支払います。当社は、日本、韓国、台湾および ASEAN 諸国における臨床試験の実施および製造販売承認取得を担います。承認取得後、当社は当該地域で本アセットの販売を担います。

当社の代表取締役社長 COO である滝野 十一は、次のように述べています。「Biohaven 社は、独自の創薬プラットフォームを活用した革新的な治療薬の開発において優れた実績を有しております。今回のライセンス契約により、当社の重点領域である免疫・炎症疾患において開発後期段階のパイプラインを強化することができます。我々は、日本、韓国、台湾および ASEAN 諸国のバセドウ病患者さんに新たな治療選択肢を提供し、その価値最大化に向けて、Biohaven 社と提携できることを楽しみにしています。」

Biohaven 社の会長 CEO である Vlad Coric は、次のように述べています。「小野薬品は、日本およびアジアの主要市場の患者さんにこれらの医薬品を届けるうえで理想的なパートナーです。創業における高いイノベーション創出力と、画期的な科学的成果を革新的な治療法へと結び付ける卓越した実行力において、近年のがん免疫療法の礎を築いてきた小野薬品に匹敵する企業は世界でも多くありません。BHV-1300 と、小野薬品が有する優れた開発力および商業化能力を組み合わせることで、日本およびアジアの主要市場において、患者さんに本剤を力強くかつ迅速に届けることができるものと期待しています。」

なお、本件による当社の 2027 年 3 月期の連結業績への影響は軽微ですが、今後、公表すべき事項が生じた場合には、速やかに開示します。

IgG 分解薬アセットについて

本 IgG 分解薬アセットは、Biohaven 社の MoDE™ プラットフォームから創出され、内在性のタンパク分解機構を利用し、対象となる自己免疫疾患の原因となる IgG1、IgG2 および IgG4 サブクラスの抗体を選択的に除去する新規低分子薬です。本アセットの中で最も開発が先行する BHV-1300 はオートインジェクター製剤で自己投与が可能であり、バセドウ病の原因となる甲状腺刺激ホルモン受容体に対する IgG クラスの自己抗体 (TRAb) を分解します。

バセドウ病について

バセドウ病は、TRAb によって引き起こされる、甲状腺機能亢進症の最も一般的な疾患です。再発と寛解を繰り返す疾患であり、特に 20~30 代の女性に多く見られ、人口 1,000 人あたり 0.2~3.2 人が罹患すると報告されています。現在承認されているバセドウ病に対する治療には、抗甲状腺薬などによる薬物療法その他、放射性ヨウ素内用療法や外科手術がありますが、いずれもバセドウ病の根本原因である TRAb を標的としていません。

出典：日本内分泌学会 HP https://www.j-endo.jp/modules/patient/index.php?content_id=40

Biohaven Ltd.について

Biohaven 社は、免疫、神経およびがん領域において、患者さんの人生を変革し得る治療薬の創製・開発・商業化に取り組む米国のバイオベンチャー企業です。Biohaven 社は、これまでの豊富な医薬品開発経験と独自のプラットフォーム技術を基盤に、革新的なパイプラインの開発を推進しています。開発パイプラインには、てんかんを対象とした Kv7 イオンチャネルモジュレーター、免疫疾患を対象とした MoDE™ および TRAP™ (Targeted Removal of Aberrant Protein、異常タンパク選択的除去薬) プラットフォーム、がん領域を対象とした次世代 ADC (抗体薬物複合体) プラットフォーム、ならびに肥満症を含む神経筋疾患および代謝疾患を対象としたミオスタチン阻害剤が含まれます。詳細については、<https://www.biohaven.com> をご覧ください。

以上